

令和3年第3回 大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和3年3月10日(木)		午後3時30分			
開催場所	301会議室					
会議出席状況	教育長	植竹福二	出席			
	委員	深澤道昭	出席	川上聖子	出席	
		小林朋子	出席	森	泉	出席
		渡邊英憲	出席			
	事務局職員	教育部長	大森忠夫	生涯学習課長	津久井 静 男	
		教育総務課長	高野浩行	文化振興課長	長谷川 操	
		学校教育課長	明澤伸宏	スポーツ振興課長	熊田明美	
		国体推進課長	大島 実			
	書記	教育総務課	伊東佳子 松本一弘			
	付議事項	○ 報告	件	〔報告第 号～第 号〕		
○ 協議		件	〔協議第 号～第 号〕			
○ 議案		4 件	〔議案第 14 号～第 17 号〕			

1 開 会 午後3時30分

2 前回会議録の承認

3 議 事

日程第1 議案第14号 令和3年度大田原市教育行政基本方針について

日程第2 議案第15号 令和3年度大田原市立小中学校準教科書の使用承認について

日程第3 議案第16号 令和3年度県費負担教職員人事異動の内申について

日程第4 議案第17号 令和2年度教育委員会関係補正予算について

4 そ の 他

5 閉 会 午後4時26分

6 傍 聴 人 0 名

7 会議の要旨 次のとおり

令和3年 第3回 大田原市教育委員会定例会 発言要旨

令和3年3月11日(木) 午後3時30分から

- 教育長(植竹福二君) ただいまから令和3年第3回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。
- 教育長(植竹福二君) 前回定例会の会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。
- (会議録順次回覧)
- 教育長(植竹福二君) 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。
- (異議なしの声あり)
- 教育長(植竹福二君) 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。
- 教育長(植竹福二君) 本日付議いたします案件は、議案4件であります。それでは日程に従い会議に入ります。日程第1 議案第14号 令和3年度大田原市教育行政基本方針についてを議題といたします。詳細について、各課長から説明をお願いします。
- 学校教育課長(明澤伸宏君) (説明を行う)
- 生涯学習課長(津久井静男君) (説明を行う)
- 文化振興課長(長谷川 操君) (説明を行う)
- スポーツ振興課長(熊田明美君) (説明を行う)
- 国体推進課長(大島 実君) (説明を行う)
- 教育長(植竹福二君) 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- (質疑を行う)
- 委員(川上聖子君) 「ありがとう運動」の文言が見られない気がしますが、今後も継続して実施されるのでしょうか。「大田原ありがとうの会」では、毎年「ありがとう川柳」を学校に募集して表彰を行っていますが、これは継続しても大丈夫という理解でよろしいでしょうか。
- 学校教育課長(明澤伸宏君) 「ありがとう運動」については、これまで人権教育基本方針の中で「ありがとう運動の推進」とありましたが、学校運営において、「ありがとう運動」を大きく扱う学校と、そこまでメインに扱わない学校とがありますので、人権教育基本方針の重点項目として一律の設定は行わないこととしましたが、これまでどおり、小中学校

教育基本方針の「創意ある学校経営の推進」では、「(4) 人権教育を基盤としたありがとう運動の推進による「心の教育」の充実」と掲げて、学校側の創意工夫ある学校運営に委ねていくこととしました。

このため、「ありがとう運動」を実施しないことではございませんで、「ありがとう川柳」についても引き続き実施していただきたいと考えておりますし、新入学生への「ありがとう鉛筆」の贈呈も行う予定であります。

- 委員（川上聖子君） 大田原市で始まった「ありがとう運動」ですので、「継続は力なり」という観点からも、今後とも学校には協力いただきたいですし、いま子どもたちにはコミュニケーション能力が求められ、情操教育、道徳教育にもつながるものだと考えますので、ぜひ継続していただきたいと思います。
- 教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第14号 令和3年度大田原市教育行政基本方針についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。
- （異議なしの声あり）
- 教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。
次に、日程第2 議案第15号 令和3年度大田原市立小中学校準教科書の使用承認についてを議題といたします。
詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） （説明を行う）
- 教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。
- 委員（小林朋子君） 小学校の準教科書使用承認願で、使用期間が2年間だけであったり、1年間と2年間が併記されていたりしますが、この違いは単なる表現の違いなのか、実態まで違うのか、どちらなのでしょう。
- 学校教育課長（明澤伸宏君） 3年生は3年次から4年次までの2年間使用し、4年生は4年次の1年間使用するというので、承認願いには併記がされていると考えますが、準教科書の使用承認は毎年更新が原則ですので、本来であれば、3年生も4年生も1年間使用するという記載が正しいと思われまます。
また、実態としては3年生から4年生までの2年間使用されております。
- 教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第15号 令和3年度大田原市立小中学校準教科書の使用承認についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。
次に、日程第3 議案第16号 令和3年度県費負担教職員人事異動の内申についてを議題といたします。
詳細について、学校教育課長から説明をお願いします。

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

(質疑を行う)

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第16号 令和3年度県費負担教職員人事異動の内申についてにつきましても、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は、原案のとおり可決されました。
次に、日程第4 議案第17号 令和2年度教育委員会関係補正予算についてを議題といたします。
詳細について、各課長から説明をお願いします。

○教育総務課長（高野浩行君） (説明を行う)

○学校教育課長（明澤伸宏君） (説明を行う)

○生涯学習課長（津久井静男君） (説明を行う)

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（森 泉君） 小中学校の水道蛇口をレバー式に交換するとありますが、これは全ての蛇口が対象となりますか。

○教育総務課長（高野浩行君） 全てではございませんが、子どもたちが使用する箇所については、ほぼ交換したいと考えております。

○委員（森 泉君） GIGAスクール構想による1人1台のパソコン端末の執行残を減額補正とのことですが、端末の価格は、いくらなのかお聞きしたい。それと、全教室に大型モニターを設置するとのことですが、これはどういったことでしょうか。

○学校教育課長（明澤伸宏君） およその価格ですが、36,000円程度となりました。国の示した補助上限額が45,000円でしたので、差引分を補正予算で減額しました。

それと、これまでタブレット端末の画面は、プロジェクターでスクリーンに投影していましたが、光の加減やプロジェクターの性能で見えにくいという課題がありましたので、今般の新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、

普通教室全室へ、50インチの大型モニター（291台）を配置し、授業等で活用していきたいと考えております。

今後、市議会において補正予算の議決をいただいたのち、入札等の手続きに進む予定ですが、台数が多いものですから、一度に全て納入されることは難しく、令和3年度をかけて、できるだけ早くしたいと考えますが、順次配置されるものと想定しております。

○委員（森 泉君） 学校保健特別対策事業費補助金で、各校当たり80万円から160万円を予算化ということで、今後市議会でも補正予算が議決されるのだと思いますが、年度内に全て使わなければいけないものなのですか。

○学校教育課長（明澤伸宏君） 今年度もあと数週間ですので、基本的には来年度への繰越事業となりますので、来年度の新型コロナウイルス感染症対策として使用する予算となります。

○委員（深澤道昭君） パソコン端末、高速大容量ネットワークの整備が年度内に完了したので、次年度からは漏れはなくGIGAスクール構想の実施がスムーズに進められると理解してよろしいでしょうか。

○学校教育課長（明澤伸宏君） 校内におけるパソコン端末の使用や、校内ネットワーク環境については、問題ございません。本格的な使用は次年度からですが、学校によっては児童生徒が自分の端末へのパスワードの設定したり、パソコン端末を立ち上げたりなど、基本的な操作などで、使い始めています。

ただ端末配置の終了が最近でしたので、教員への研修が全校で終わったわけではなく、年度末の人事異動等もありますので、なかなか新年度からすぐに活用できるとは言えないと思いますので、各校への教育情報企画監からのアドバイスや研修を通じて、引き続き支援していきたいと考えております。

なお、家庭に持ち帰っての使用については、まだ課題がありまして、家庭で学校と同様に使用できる通信環境が確保できているか、各保護者に調査を実施したところ、まだ環境が整っていない家庭も若干あり、差が生じてしまうことで不公平感につながる可能性もあるため、まだ持ち帰りについては難しいと考えております。

○委員（深澤道昭君） 以前の総合教育会議で、教育情報企画監が新年度からのGIGAスクール構想を実施するうえでの計画を策定しているとの説明があったかと思いますが、どのような状況でしょうか。

○学校教育課長（明澤伸宏君） 次年度からのGIGAスクール構想の活用計画も完成しまして、各校にお示しをしましたところであり、企画監も順次学校に行き説明を行っている状況で

○教育長（植竹福二君） その他、質疑はないようでありましたので、質疑を終わります。
お諮りいたします。

議案第17号 令和2年度教育委員会関係補正予算についてにつきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。
なお、その他で何かございますか。

○学校教育課長（明澤伸宏君） 前回の定例会で森委員からご質問のあった、次年度の市教委採用の会計
年度任用職員の人数、職種、各校への配置状況についてお手元にまとめまし
たので、ご参考いただければと思います。

○教育長（植竹福二君） 特にないようでありますので、以上をもちまして令和3年第3回大田原市教
育委員会定例会の会議を閉会いたします。
ご苦労様でした。

閉会：午後4時29分

この会議録は、令和3年3月15日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和3年3月26日

教育長

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

調製者